

はくぶつかん 博物館をささえるひともの

はくぶつかん 博物館は、いろいろな物を集めて、その物についてよく調べ、保存や展示をするところ
 ほうっておけば、こわれたり、消えてしまいそうな物を、未来まで伝えることが
 はくぶつかん 博物館のだいじな役割です。

はくぶつかん 博物館で集めた「物」を博物館資料といいます。博物館資料は、ふだんは収蔵庫という
 へやでたいせつに保管されています。展示されている資料は、博物館資料のほんの一部
 なのです。

しゅうぞうこ 収蔵庫は、たいせつな資料を保存する場所ですから、ふだん、入ることはできません。



しゅうぞうしつだい に しゅうぞうしつ
収蔵室(第二収蔵室)



しゅうぞうしつ
収蔵室は
しりょう
資料がいたものをふせぐために、
おんど ちようせつ
温度や湿度を調節しているんだよ。



しりょう じゆぎょう
資料は、授業のために
がっこう かに
学校に貸し出すことも
あるよ



いとくるまここ じゆぎょう
糸車、国語の授業で
みたことあるわ



かに だ にんき いたくるま
貸し出して人気のある糸車

はくぶつかん 資料を、しりょう あつ けんきゆう てんじ
博物館には、資料を集め、研究し、展示
する学芸員のほか、ぶんしよのやりとりやお
かね だ い じ むしよくいんかんない でん
金の出し入れをする事務職員、館内の電
き やれいだんぼう かんり けいび せいそう ひと
気や冷暖房の管理、警備、清掃をする人、
うけつけ ひと ひと しごと
受付の人など、さまざまな人が仕事をし
ています。また、ボランティアの人たち
もたくさん出入りして、がくげいいん
ととも、学芸員とともに
ひょうほん せいり てんじ かい
標本やデータの整理をしたり、展示の解
せつ
説をしたりしています。



はくぶつかん ぎょうじ かつどう さんか
博物館の行事やサークル活動に参加して、
ちしき ぎじゆつ み
知識や技術を身につけた人たちが
しりょう せいり てんじ しゅんぴ
資料の整理や展示の準備など、
いろいろなしごと
はくぶつかん だす
博物館を助けてくださっているんだ。



けんきゆうしつ
研究室



しりょうせいり うらう かい
資料整理(裏打ちの会)

はくぶつかんしりょう
博物館資料は、
みんなのざいさん
財産だから
みんなで調べて、
ほぞん
だいに保存して
みんなのために
つか
使わなくちゃね。



てんじ かいせつ
展示解説ボランティア